



こう しょう じ ほう  
**興照寺報**

令和8年3月

89号

発行：浄土真宗 興照寺

「つどい～つたえ～つながって」

〒890-0045 鹿児島市武1丁目25番12号

電話 **099-254-3269** (代)FAX099-254-0303

URL <https://take-koshoji.com/>



ちょっと、立ち止まって  
ちょっと、手を合わせに



静かに座り、心をととのえる時間が、本堂にあります。

疲れた時や、心を落ち着けたい時に。どうぞ。

本堂はどなたでも自由にお参りいただけます。静かな時間は**平日午後がおススメ**です。

※本堂使用中の場合はご遠慮ください。

## 本堂のおみがきで心もすっきり

令和7年12月10日、12名の門徒の皆さんにも参加頂き、本堂お内陣の仏具のおみがきを行ないました。

おみがきとは…本堂や仏具を綺麗に掃除することです。仏具のほこりを払う手元とともに、心もすっきりととのえる時間。仏さまに改めて感謝し、清々しい気持ちになりました。



## 親鸞聖人にありがとう

令和7年12月13、14日、興照寺報恩講法要、無事勤まりました。報恩講とは、親鸞聖人の命日をご縁に親鸞聖人の“み教え”に触れる大切な法要です。法要法話のみならず、お斎（精進料理）を通してその意味を知るひとときでもあります。

お気軽に本堂で心をととのえ、仏さまの教えに感謝する時間をみなさんとご一緒できればと思います。



お斎の具材一つ一つに  
意味があることを知りました



## 年末は興照寺で鐘のひととき

令和7年12月31日に除夜会お勤め後、除夜の鐘つきを行ないました。今年も15時開始で実施し、多くの方にご参加いただき、約200人の笑顔が寺にあふれました。

研修室やロビーは子どもたちの遊び場となり、鐘つき初体験の方も多数いらっしゃいました。

年末のひとときを家族やご友人と一緒に楽しむ、和やかな“おてら時間”となりました。

今年もパルーンや  
輪投げで元気な声  
響いていました！



興照寺除夜の鐘は  
中と外で2カ所あるよ



## お寺の本堂で迎える元旦

令和8年1月1日10時より、元旦会法要が勤まりました。「お願い」ではなく、「感謝」で始まる一年を迎えました。阿弥陀仏のはたらきに支えられて生きている事を確かめ、感謝の心で歩みだす1年でありたいものです。

今年の元旦会は  
25名以上の方々が  
お参りくださいました



# “生きる”ということ



「人生は苦である」と仏教では言います。

私たちは、避けることのできない数多くの苦しみ（悲しみ）を抱えて人生を生きていかねばなりません。「四苦八苦」という言葉がそれを表しています。四苦とは〈生老病死（生＝生きていくこと自体、難儀なことである。老＝若さが失われていく。病＝様々な病気を抱えていく。死＝終わっていく命、それに向き合っていく苦しみ）〉のこと。この四苦に、次の4つの苦しみ〈愛別離苦＝愛する人と離別していく。怨憎会苦＝嫌な人と出会っていく。求不得苦＝思い通りにならない。五蘊盛苦＝様々な心の葛藤〉を足して「四苦八苦」です。

私たちは、人間であるが故に多くの苦しみの中をさまよっています。しかし、苦しみの中にあればこそ、この闇から抜け出して安らぎに至ろうとする思いも起こってきます。そこに阿弥陀様の大きな願いがあるのです。苦しみの根源である煩悩を、自分の力では死ぬまで消すことのできない私に向けられた願い。「そんなあなたを、救いたい。放っておけない。救わずにはおれない」という願い。その願い（本願）に耳を傾けていただきたいと切に思います。

多くの苦しみ（悲しみ）を経験するということは、人生の“酸いも辛いも濃いも薄いも味わいながら生きていく”ことだと思えます。それは、苦しみの中を自問しながら歩を進める“自分探しの旅”であり、それが生きることの意味だと思えます。

（住職記）

## ～暮らしの中のおてら時間～ 興照寺の集まり案内

興照寺では毎月“集う、語らう、楽しい”など様々な“おてら時間”があります。

- [親 厚 会] 毎月17日／18時～20時 正信偈勤行、懇親会
- [婦 人 会] 毎月12日／12時～14時 正信偈勤行、懇親会
- [コ ー ラ ス] 毎月第2・4火曜日／10時～11時30分
- [折紙同好会] 毎月10日／10時～11時30分
- [写 経 教 室] 毎月第1木曜日／14時～15時

興味関心ある方は職員までお尋ねください！



※日時変更の場合もあります。

## 令和7年大分県大規模火災義援金についてのお礼とご報告

令和7年12月10日から令和8年1月31日までに当寺本堂の賽銭箱に頂いた浄財総額65,329円を義援金として大分市へ寄付いたしましたことをご報告いたします。



年末、年間を通して皆さんに折って頂いた800個余のコマの折紙を、鹿児島市立病院他高齢者施設、病院に寄贈させていただきました。皆さまのご協力、温かいお気持ちに心から感謝申し上げます。



## 生前申込 ▶ 多段式納骨壇／合同納骨室のご案内

多段式納骨壇、合同納骨室は継承者がいらっしゃる方が対象です。

- ・ 独り身なので生前に自分でお墓を決めて安心したい
- ・ 継承者がいないから新しいお墓は作れない…
- ・ 子どもが遠方に住んでいて将来のお墓の継承や維持管理が難しく、子や孫に迷惑をかけたくない…
- ・ 現在、興照寺納骨壇を使用しているが先々の継承者がいない…など

このようなお悩みをお持ちの方はいらっしゃいませんか？

当寺には継承者がいらっしゃる方を対象とした多段式納骨壇、合同納骨室を本堂改築後、新設いたしました。

関心をお持ちの方や何かご相談等あれば、寺までお問い合わせください。更に詳しい内容が書かれたパンフレットをお渡しし、ご説明させていただきます。



多段式 (ロッカー式) 納骨壇



合同納骨室 (本館2階法要室ご本尊の裏)

門徒限定

### 空き (中古) 一段式納骨壇のご案内

お申込み対象者は “継承者がいらっしゃる方” で “過去2年以上門徒費を完納頂いている既存の門徒のみ” となります。

令和8年1月末現在、約30組の方が順番待ちの状態です。空きが出た場合、業者によるクリーニング後、順次ご案内しております。関心をお持ちの方は直接お問い合わせください。

四季の感覚が弱くなってきたと感じる方が多いのではないのでしょうか。地球上で猛暑・豪雨・豪雪など異常気象が起こっています。人間が地球に対してやさしくしてこなかった弊害が表れているように思えます。地球の環境問題を考えることは、未来に生きる人々のために絶対に必要なことではないでしょうか。

(住職記)

あ  
と  
が  
き

### 寺務所受付対応時間、開館時間

- 興照寺 寺務所 (興照寺本館1階)  
寺務所受付対応時間：午前9時～午後5時  
(事前にご連絡あれば時間外でも対応可)
- 興照寺 納骨堂【本館 (3階)、会館 (3～7階)】  
納骨堂開館時間：午前8時～午後6時  
(8月13日～15日は午前8時～午後8時)
- 何かと簡略化、効率化を求められる時代になりましたが、法事や葬儀は形だけの儀式ではありません。亡き人との別れを通して、自分自身のいのちの尊さや生き方を見つめ直す大切な時間です。興照寺はその「意味」をお伝えするお寺でありたいと思います。